

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公表番号】特表2002-537455(P2002-537455A)

【公表日】平成14年11月5日(2002.11.5)

【出願番号】特願2000-601060(P2000-601060)

【国際特許分類】

C 08 G 18/10 (2006.01)

B 29 C 45/00 (2006.01)

B 29 K 75/00 (2006.01)

【F I】

C 08 G 18/10

B 29 C 45/00

B 29 K 75:00

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 a. ポリイソシアネートプレポリマー、及び

b. 活性水素含有化合物

を含むポリウレタン組成物であって、この組成物の10~60wt%がブチレンオキシド付加物であり、このブチレンオキシド付加物の70~100wt%がポリイソシアネートプレポリマー中に存在し、前記ポリイソシアネートプレポリマーが5~40wt%のNCO含有率を有するポリウレタン組成物。

【請求項2】 前記ポリイソシアネートプレポリマーが15~30wt%のNCO含有率を有する、請求項1記載のポリウレタン組成物。

【請求項3】 この組成物の15~40wt%がブチレンオキシド付加物である、請求項1記載のポリウレタン組成物。

【請求項4】 この組成物の20~30wt%がブチレンオキシド付加物である、請求項3記載のポリウレタン組成物。

【請求項5】 前記ブチレンオキシド付加物の80~100wt%がポリイソシアネートプレポリマー中に存在する、請求項1記載のポリウレタン組成物。

【請求項6】 前記活性水素含有化合物がポリアミンである、請求項1記載のポリウレタン組成物。

【請求項7】 前記活性水素含有化合物がポリオールである、請求項1記載のポリウレタン組成物。

【請求項8】 前記ポリオールがヒドロキシルを末端に有する、請求項7記載のポリウレタン組成物。

【請求項9】 ポリイソシアネートプレポリマーを活性水素含有化合物と混合する工程を含むポリウレタンポリマーの製造方法であって、この組成物の10~60wt%がブチレンオキシド付加物であり、このブチレンオキシド付加物の70~100wt%がポリイソシアネートプレポリマー中に存在し、前記ポリイソシアネートプレポリマーが5~40wt%のNCO含有率を有する方法。

【請求項10】 請求項9に記載の方法によって製造されるポリウレタンポリマー。

【請求項 11】 a)ポリイソシアネートプレポリマーを活性水素含有化合物と混合して反応混合物を形成すること、

b)この反応混合物を成形型に射出すること、

c)この成形型内で反応混合物を反応させてポリウレタンポリマー製品を形成すること、及び

d)ポリウレタンポリマー製品を成形型から取り出すこと

の工程を含み、この組成物の10~60wt%がブチレンオキシド付加物であり、このブチレンオキシド付加物の70~100wt%がポリイソシアネートプレポリマー中に存在し、前記ポリイソシアネートプレポリマーが5~40wt%のNCO含有率を有する方法。

【請求項 12】 請求項 11 記載の方法により製造されるポリウレタンポリマー製品。